

# 小中一貫校 大池学園

## 予定されている主な学校行事

4月		10月	中学校見学 (合唱コンクール・国際クラブ発表会)
5月	小中学校対面式	11月	中学校体験 (授業体験)
6月	中学校体験 (部活動)、中学校見学 (体育大会)	12月	合同ボランティア (校区清掃)
7月		1月	国際クラブ交流会
8月		2月	児童会生徒会交流会
9月	小中学生の交流会 (各学年随時)	3月	

## 特色ある学習活動等

### 施設連携型小中一貫校として

「たくましく未来を切り開く心豊かな子どもの育成」をめざす。

#### ①めざす子ども像

国際社会の一員として、自ら考え主体的に行動する子どもの育成

#### ②重点目標

- ・小中一貫教育実践の創造
- ・多文化共生教育の充実
- ・英語教育の充実
- ・学力・体力の向上

小中教職員が連携し9年間を見通した「学び」や「育ち」を大切にしたい教育をめざします。

小中学校共通の目標を掲げ、児童生徒の交流を軸とした、部活動体験、授業体験を行います。また、中学校教員による様々な教科の出前授業を行います。

#### ③【大池生活プラン】

子どもたちが自己実現を確立していくためには、「自尊感情」、「自己有用感」を高めていくことが重要で、学校教育の中でこれを支える力を育成していく必要があります。

- ・基本的な姿勢・態度として、「適切なあいさつ」「清掃」「時間を守る」「人の話を聞く」「自分の考えを話す」ことのできる児童生徒の育成に取り組みます。

#### ④【大池学習プラン】

確かな学力の向上を図るために、支えあい高めあう集団作りを行うとともに、子どもたちが落ち着いて学習に集中することができる環境づくりに取り組む必要があります。

- ・基本として、「学習に向かう姿勢」を。「学習スキル」として、相手を意識した話し方・聞き方・読み方・見やすくわかりやすいノートづくりと「家庭学習」として自学自習の習慣をつけていきます。

#### ⑤【大池多文化共生プラン】

国際的な視野に立った人材を育成するために、自己のアイデンティティの確立をめざし、違いを認め合える集団づくりに取り組む必要があります。

- ・「国際理解教育」として、グローバルな協調性・英語教育の推進を。「国際クラブ」で外国にルーツをもつ子どものアイデンティティの確立をめざします。また、「地域学習」として、韓国・朝鮮に関連ある施設の活用をしていきます。

## 特色ある学習活動等

### 英語学習の充実

中学校英語教員を小学校に派遣し、英語学習のサポートを行います。また、小学校では小3年から英検ジュニア、中学校では全員、実用英語技能検定を学校を会場として受検します。

## 特色ある学習活動等

### 多文化共生教育の充実

日本最大級のリアタウンを校区にもつ本校は、国際理解を柱とした、多文化共生教育を行います。韓国・朝鮮や中国など外国にルーツのある子どもたちのアイデンティティを確立するため、地域の歴史を学び、グローバルな協調性をもつ子どもたちを育ててきました。この取り組みをさらに深化・充実させるため、ユネスコスクールの理念を大切に、あらゆる場面で地域の特色や世界のことについて学んでいます。

## 特色ある学習活動等

### 中学生による協同学習

中学生が小学校に行き、小学生の発達に合わせ様々な学習のサポートを行います。また、読み聞かせや運動の補助、行事の手伝いなど、各学年間で、様々な交流を行います。

## 特色ある学習活動等

### 学校図書館等活用活動 (読書活動)

大池小学校を開設するにあたり、「行きたくなる図書室」「本を手に取りたくなる図書室」をコンセプトとして、図書室を改装しました。また、各教室や廊下にも書架があり、子どもたちが自然と本に囲まれるように、そして、子どもたちの読書量が増えるように工夫をしています。

### 【大池小学校図書室】

カフェのような空間で、子どもたちに人気の本がたくさんある図書室です。



### 【中学校体験 (授業体験・部活動見学)】

毎年2回 (6月部活動体験、11月体験授業) 実施していますが、昨年は11月だけの開催となり、部活動は見学のみになりました。



### 【小中交流会 (令和4年5月2日)】

大池小学校で小中学生全員での交流会です。王様じゃんけん、じゃんけん列車、大縄 (8の字跳び) をして、楽しい時間を過ごしました。

